



# 2021年3月期 決算説明会

2021年5月28日

株式会社エヌアイデイ

(証券コード：2349)

## 1. 2021年3月期決算概要

## 2. 2022年3月期通期見通し

## 3. トピックス

## 付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

# 1. 2021年3月期決算概要

## 2. 2022年3月期通期見通し

## 3. トピックス

## 付録：会社概要／データ資料

# 新型コロナウイルス感染症への対応策

	施策	概要
勤務体制変更	在宅勤務（テレワーク）	一般社員の在宅率7割を目安として推進 ⇒ Microsoft Teamsの全社導入／RemoteViewの活用
	オフピーク通勤	7時30分～10時00分の間で、フレキシブルな出社を許可
	在宅勤務手当の創設	一般社員を対象に在宅勤務手当を支給
	来客受け入れ／客先訪問禁止	来客受け入れ／客先訪問の原則禁止（共にリモート主体）
	集合研修、セミナー、展示会禁止	集合での研修／セミナーの原則禁止（オンライン推奨）、展示会等のイベント参加中止
	出張禁止	出張の原則禁止（事業所間での移動も含め、社内会議はTeams、テレビ電話活用）
感染対策	マスク常時着用	職場内でのマスク着用必須／配布用マスクを各居室に常設
	手洗い・消毒の推奨	手指用アルコールを各居室に常設
	検温の実施	毎朝の体調管理を要請／各居室入り口に、非接触体温測定器を常設
	会食禁止	社内外の会食、接待の原則禁止（プライベートでも自粛を要請）
	濃厚接触、PCR検査で出社禁止	感染疑いは予防休暇（有給休暇）を適用し、確実に出社しない、させない
	発熱時は出社禁止	予防休暇（有給休暇）を適用し、確実に出社しない、させない

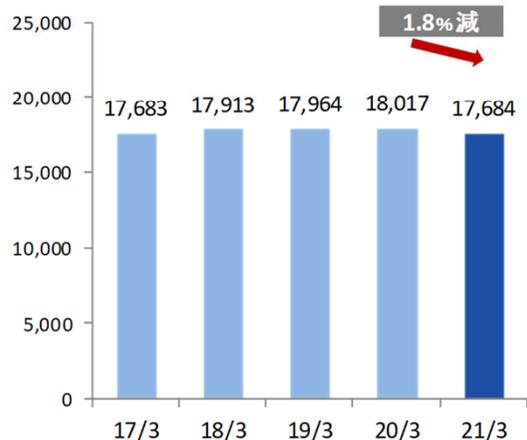
# 連結損益計算書

(単位：百万円)

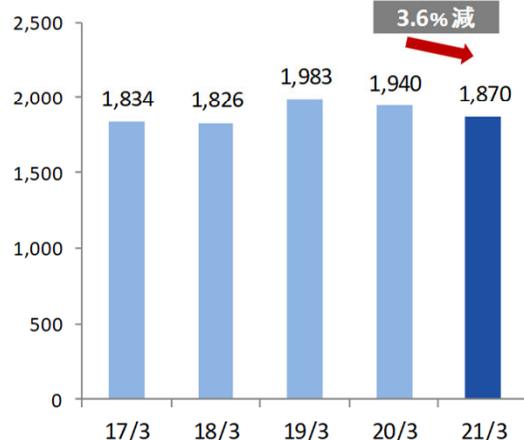
	2020年3月期 実績	2021年3月期 予想	2021年3月期実績		
			前期比	予想比	
売上高	18,017	18,100	17,684	△1.8%	△2.3%
営業利益	1,940 (10.8%)	1,600 (8.8%)	1,870 (10.6%)	△3.6%	+16.9%
経常利益	2,279 (12.7%)	1,828 (10.1%)	2,138 (12.1%)	△6.2%	+17.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,266 (7.0%)	1,339 (7.4%)	1,363 (7.7%)	+7.7%	+1.8%

当初予想との乖離については、次項で説明。

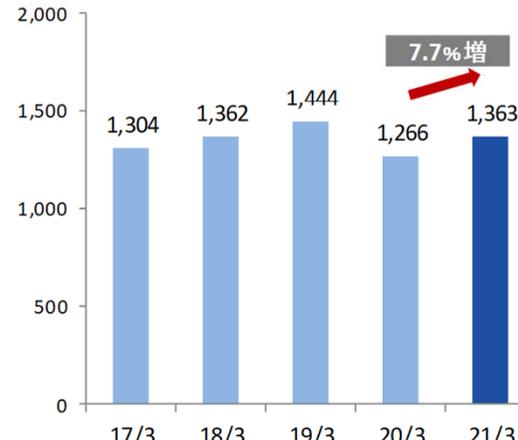
【売上高】



【営業利益】



【親会社株主に帰属する当期純利益】

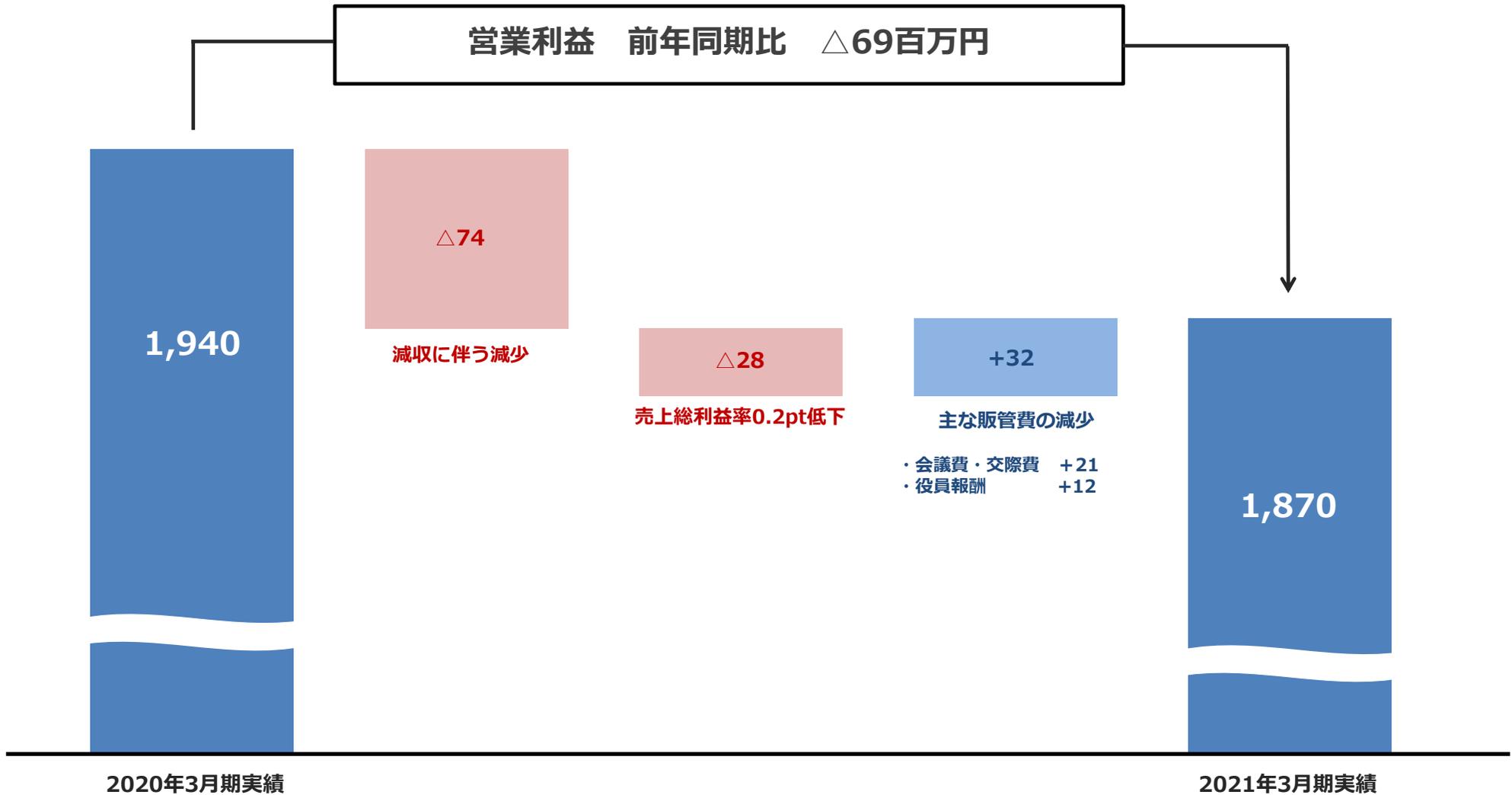


## 連結損益計算書予想比についての補足

- 売上総利益が想定を上回ったことにより、営業利益が予想比+270百万

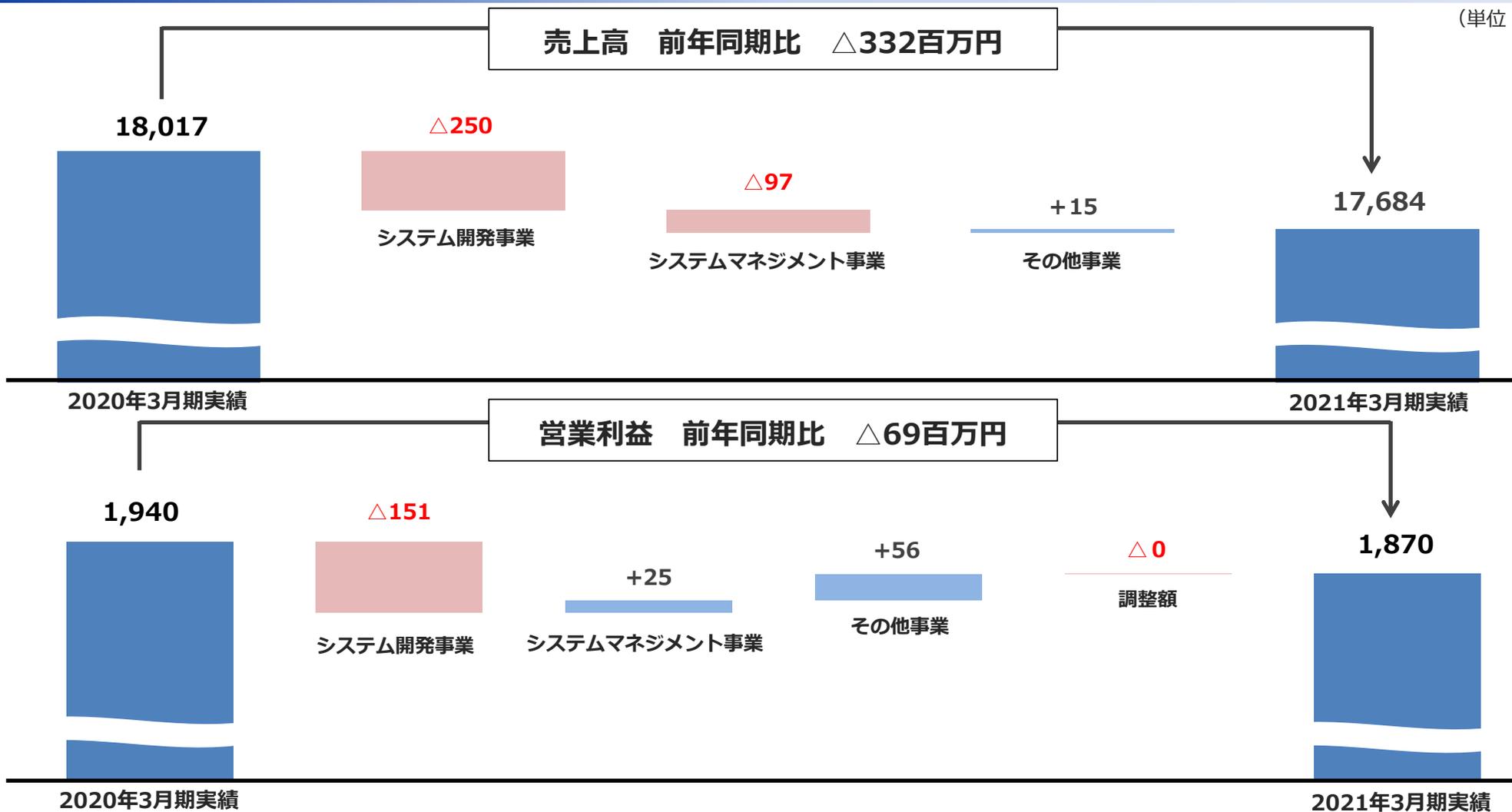
	2021年3月期 予想	2021年3月期	
		実績	差異
売上高	18,100	17,684	△416
売上総利益	3,667 (20.3%)	3,895 (22.0%)	+228 (+1.8%)
販管費	2,067 (11.4%)	2,024 (11.4%)	△42 (+0.0%)
営業利益	1,600 (8.8%)	1,870 (10.6%)	+270 (+1.7%)

# 営業利益差異分析（前年同期比較）



# 売上高・営業利益のセグメント別前年同期比較

(単位：百万円)



# セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

セグメント名	2020年3月期 実績		2021年3月期 実績		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	11,535	1,395 (12.1%)	11,285	1,243 (11.0%)	△2.2%	△10.9%
システムマネジメント事業	5,040	461 (9.2%)	4,943	487 (9.9%)	△1.9%	+5.6%
その他事業	1,440	76 (5.3%)	1,456	133 (9.2%)	+1.1%	+73.4%
連結計	18,017	1,940 (10.8%)	17,684	1,870 (10.6%)	△1.8%	△3.6%

# システム開発事業

(単位：百万円)

## ■売上高・営業利益

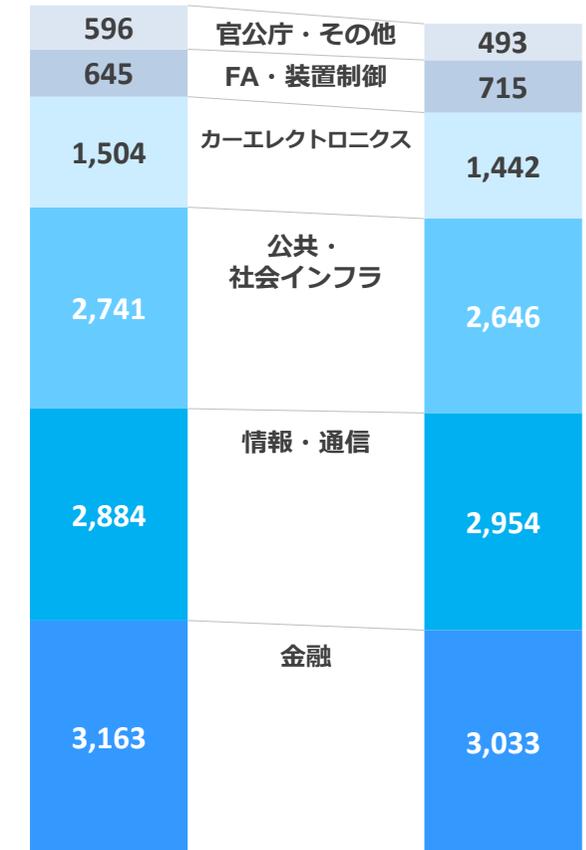
	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比
売上高	<b>11,535</b>	<b>11,285</b>	△ 2.2%
営業利益 (営業利益率)	<b>1,395</b> (12.1%)	<b>1,243</b> (11.0%)	△ 10.9%
金融	<b>3,163</b>	<b>3,033</b>	△ 4.1%
情報・通信	<b>2,884</b>	<b>2,954</b>	+ 2.4%
公共・社会インフラ	<b>2,741</b>	<b>2,646</b>	△ 3.5%
カーエレクトロニクス	<b>1,504</b>	<b>1,442</b>	△ 4.1%
FA・装置制御	<b>645</b>	<b>715</b>	+ 10.7%
官公庁・その他	<b>596</b>	<b>493</b>	△ 17.1%

金融分野で好条件の案件が終了したことにより減益

プラント関連／住宅関連が好調に推移し増収

## ■売上高・棒グラフ

11,535                      11,285



2020年3月期

2021年3月期

# システムマネジメント事業

(単位：百万円)

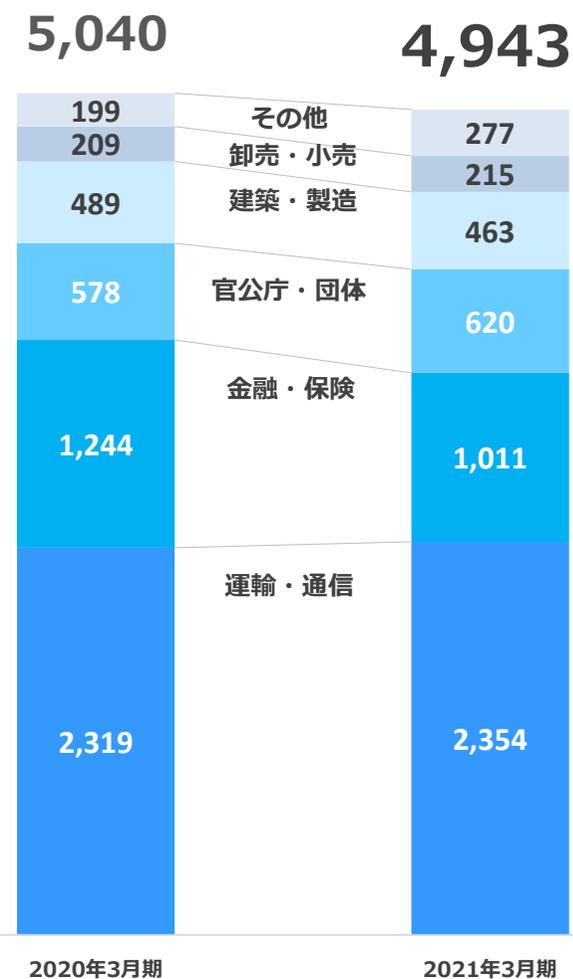
## ■売上高・営業利益

	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比
売上高	<b>5,040</b>	<b>4,943</b>	△ 1.9%
営業利益 (営業利益率)	<b>461</b> (9.2%)	<b>487</b> (9.9%)	+ 5.6%
運輸・通信	<b>2,319</b>	<b>2,354</b>	+ 1.5%
金融・保険	<b>1,244</b>	<b>1,011</b>	△ 18.8%
官公庁・団体	<b>578</b>	<b>620</b>	+ 7.3%
建築・製造	<b>489</b>	<b>463</b>	△ 5.3%
卸売・小売	<b>209</b>	<b>215</b>	+ 2.9%
その他	<b>199</b>	<b>277</b>	+ 39.3%

官公庁・団体、卸売分野で好条件の案件を受注したことにより増益

一部顧客からの受注減により減収

## ■売上高・棒グラフ



# その他事業

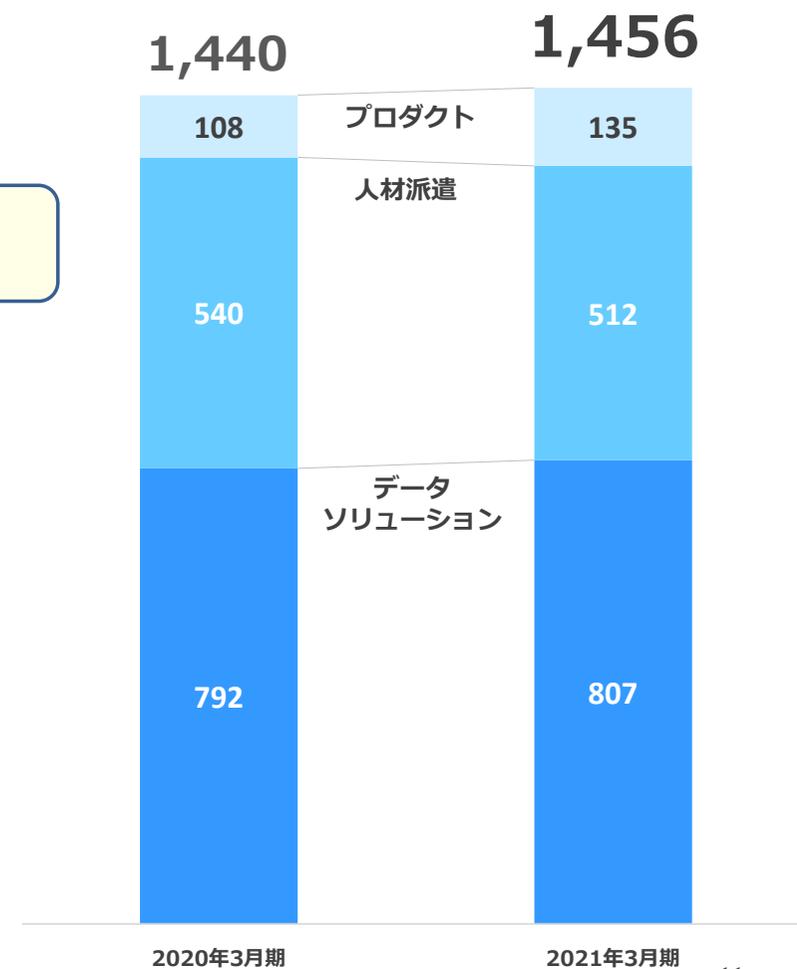
(単位：百万円)

## ■売上高・営業利益

	2020年 3月期	2021年 3月期	前期比
売上高	<b>1,440</b>	<b>1,456</b>	+ 1.1%
営業利益 (営業利益率)	<b>76</b> (5.3%)	<b>133</b> (9.2%)	+ 73.4%
データソリューション	<b>792</b>	<b>807</b>	+ 1.8%
人材派遣	<b>540</b>	<b>512</b>	△ 5.4%
プロダクト	<b>108</b>	<b>135</b>	+ 25.4%

生産性向上により増益

## ■売上高・棒グラフ



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

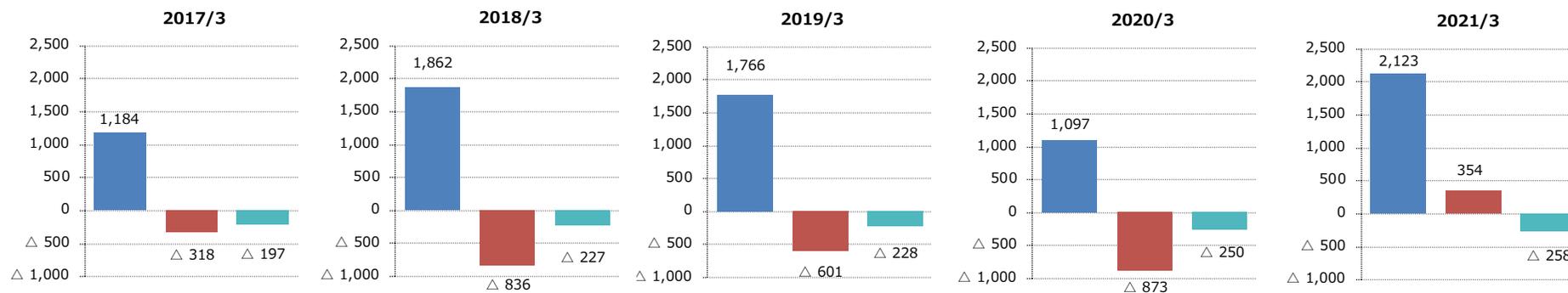
	2020年 3月末	2021年 3月末	増減額	主な増減要因
流動資産	12,789 (67.2)	14,452 (69.9)	+1,662	現金及び預金 +2,165 受取手形及び売掛金 △457
固定資産	6,254 (32.8)	6,223 (30.1)	△31	ソフトウェア +76 繰延税金資産 △175
資産合計	19,044 (100.0)	20,675 (100.0)	+1,631	
流動負債	2,527 (13.3)	2,497 (12.1)	△30	買掛金 △59
固定負債	2,928 (15.4)	3,006 (14.5)	+78	退職給付に係る負債 +53 役員退職慰労引当金 +30
負債合計	5,456 (28.6)	5,504 (26.6)	+48	
純資産合計	13,588 (71.4)	15,171 (73.4)	+1,583	利益剰余金 +1,113 その他有価証券評価差額金 +472
負債純資産合計	19,044 (100.0)	20,675 (100.0)	+1,631	

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 実績	増減額	主な増減要因（前期との差異）
営業活動によるCF	1,097	2,123	+1,026	税金等調整前当期純利益 $\Delta 32$ 売上債権の減少 +842 未払金の増加 +110
投資活動によるCF	$\Delta 873$	354	+1,228	投資有価証券の取得による支出 +540 投資有価証券の売却及び償還による収入 +253 無形固定資産の取得による支出 +102
財務活動によるCF	$\Delta 250$	$\Delta 258$	$\Delta 8$	
現金及び現金同等物期末残高	8,849	11,069		

■ 営業CF ■ 投資CF ■ 財務CF



1. 2021年3月期決算概要

**2. 2022年3月期通期見通し**

3. トピックス

付録：会社概要／データ資料

## 国内経済

- 大企業業況判断DI（全産業）  
業況判断は改善傾向にあり、2021年3月は4四半期ぶりにプラスに転じる。  
(日銀短観2021年4月調査)
- 政府経済見通し  
2021年度は実質GDP4.0%程度の成長見込み。

## 国内IT市場

- 2021年国内ITサービス市場見通し  
2020年は新型コロナウイルスの影響を受けたものの、2021年以降はプラス成長に回帰する見通し。  
(IDC Japan2月22日発表)

## 当社への影響

- システム開発事業は順調に推移  
上記要因により、開発案件の需要回復を見込む。
- システムマネジメント事業は厳しい状況続く  
新型コロナウイルス感染症の影響により、弊社主要顧客の一部は厳しい状況が見込まれる。

# 2022年3月期通期見通し

## ➤ システムマネジメント事業の利益率減及び全社的な販管費増により、増収減益

(単位：百万円)

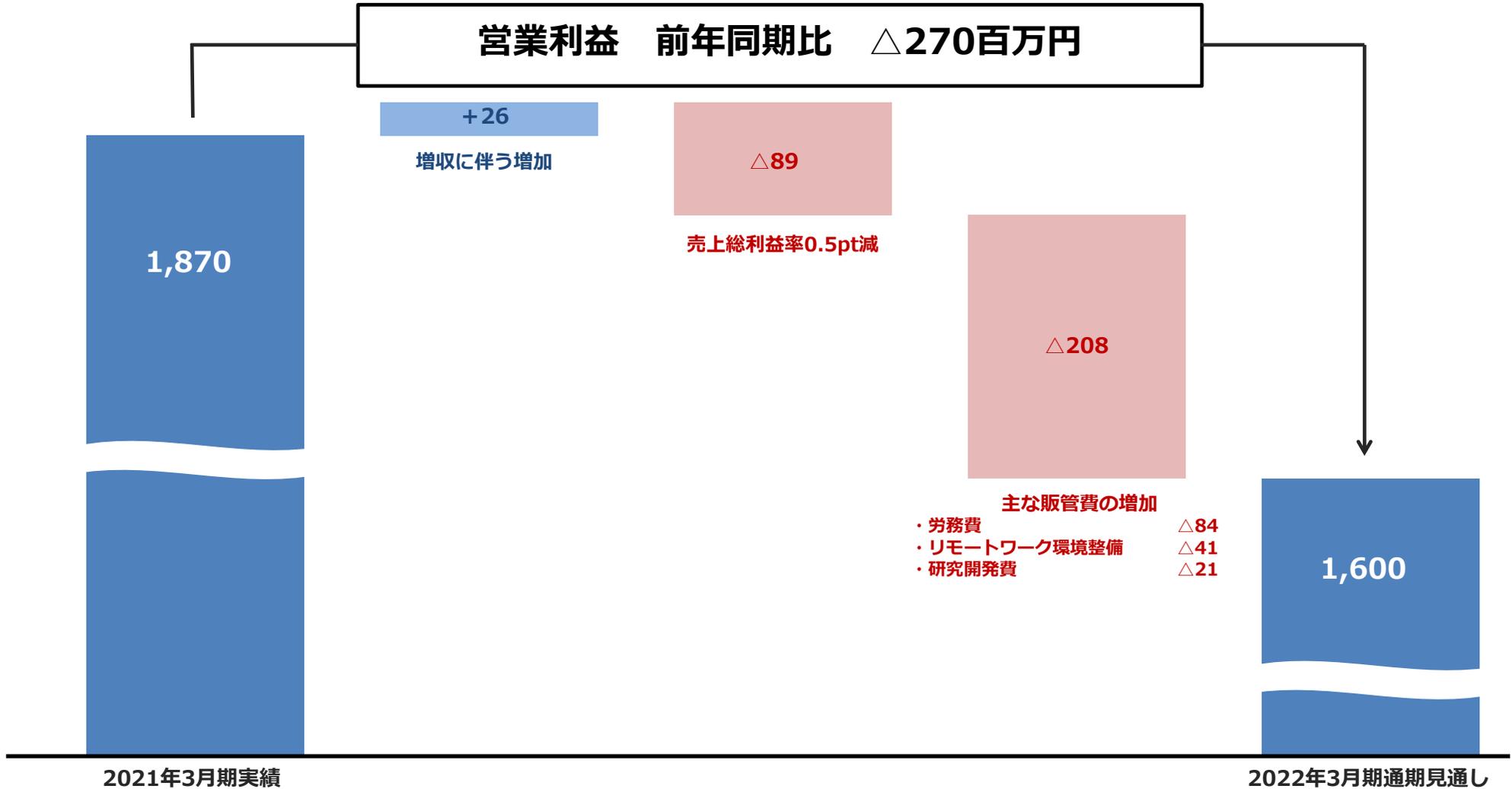
	2021年3月期 実績	2022年3月期		主な要因
		予想	前期比	
売上高	17,684	17,800	+0.7%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粗利率が前期比0.5pt減 ✓システムマネジメント事業における受注量減と外注比率減により利益率が減少</li> <li>・販管費が前期比208百万増 ✓販管人員増とリモートワーク環境構築投資が主因</li> </ul>
営業利益	1,870 (10.6%)	1,600 (9.0%)	△14.4%	
経常利益	2,138 (12.1%)	1,733 (9.7%)	△18.9%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,363 (7.7%)	1,202 (6.8%)	△11.8%	

# 2022年3月期通期見通し（セグメント別）

（単位：百万円）

セグメント名	2021年3月期 実績		2022年3月期 予想		前期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム開発事業	11,285	1,243 (11.0%)	11,686	1,244 (10.7%)	+3.6%	+0.1%
システムマネジメント事業	4,943	487 (9.9%)	4,639	270 (5.8%)	△6.1%	△44.5%
その他事業	1,456	133 (9.2%)	1,473	84 (5.8%)	+1.2%	△36.3%
連結計	17,684	1,870 (10.6%)	17,800	1,600 (9.0%)	+0.7%	△14.5%

# 営業利益差異分析（前年比）



# 2022年3月期通期見通し（セグメント別）

## ■システム開発事業

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	前期比	
			金額	率
売上	11,285	11,686	401	+3.6%
営業利益	1,243	1,244	1	+0.1%
営業利益率	11.0%	10.7%	△0.4%	
<p>&lt;売上&gt; 主力金融分野／情報・通信分野の主力顧客及びFA・装置制御分野の受注増を見込み、増収を予想。</p> <p>&lt;営業利益&gt; ほぼ前期並みを予想。</p>				

# 2022年3月期通期見通し（セグメント別）

## ■システムマネジメント事業

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	前期比	
			金額	率
売上	4,943	4,639	△ 304	△ 6.1%
営業利益	487	270	△ 217	△ 44.5%
営業利益率	9.9%	5.8%	△ 4.1%	
<b>&lt;売上&gt;</b> 運輸分野で案件の大幅な縮小を見込み、減収を予想。				
<b>&lt;営業利益&gt;</b> 受注量減に伴い、外注比率が減少し原価率が上昇することにより、減益を予想。				

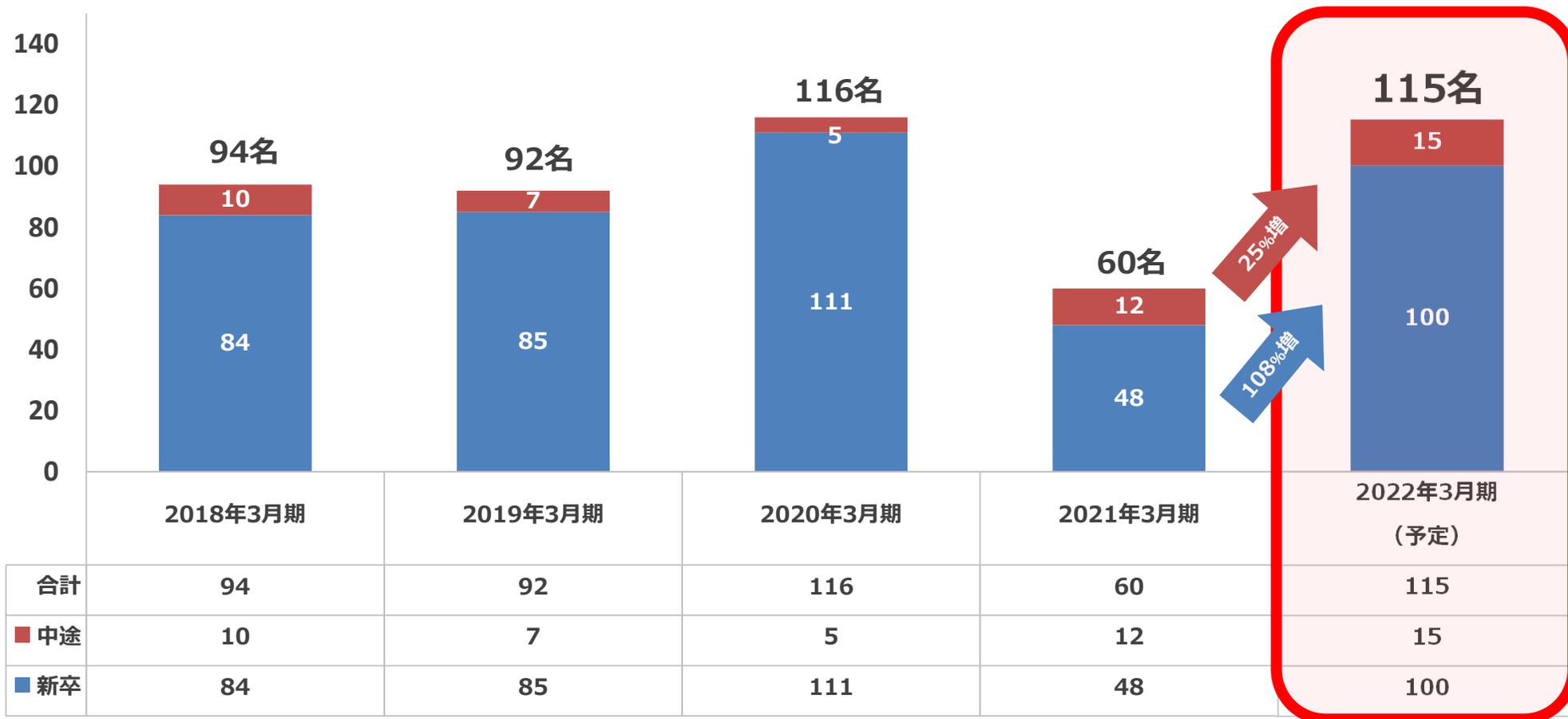
# 2022年3月期通期見通し（セグメント別）

## ■ その他事業

	2021年3月期 実績	2022年3月期 予想	前期比	
			金額	率
売上	1,456	1,473	17	+1.2%
営業利益	133	84	△49	△36.3%
営業利益率	9.2%	5.8%	△3.4%	
<p>&lt;売上&gt; 人材派遣事業では主要顧客継続案件の縮小、データソリューション事業では新規顧客／新規案件の獲得を見込み、全体では増収を予想。</p> <p>&lt;営業利益&gt; 人材派遣事業での主要顧客からの受注量減により、減益を予想。</p>				

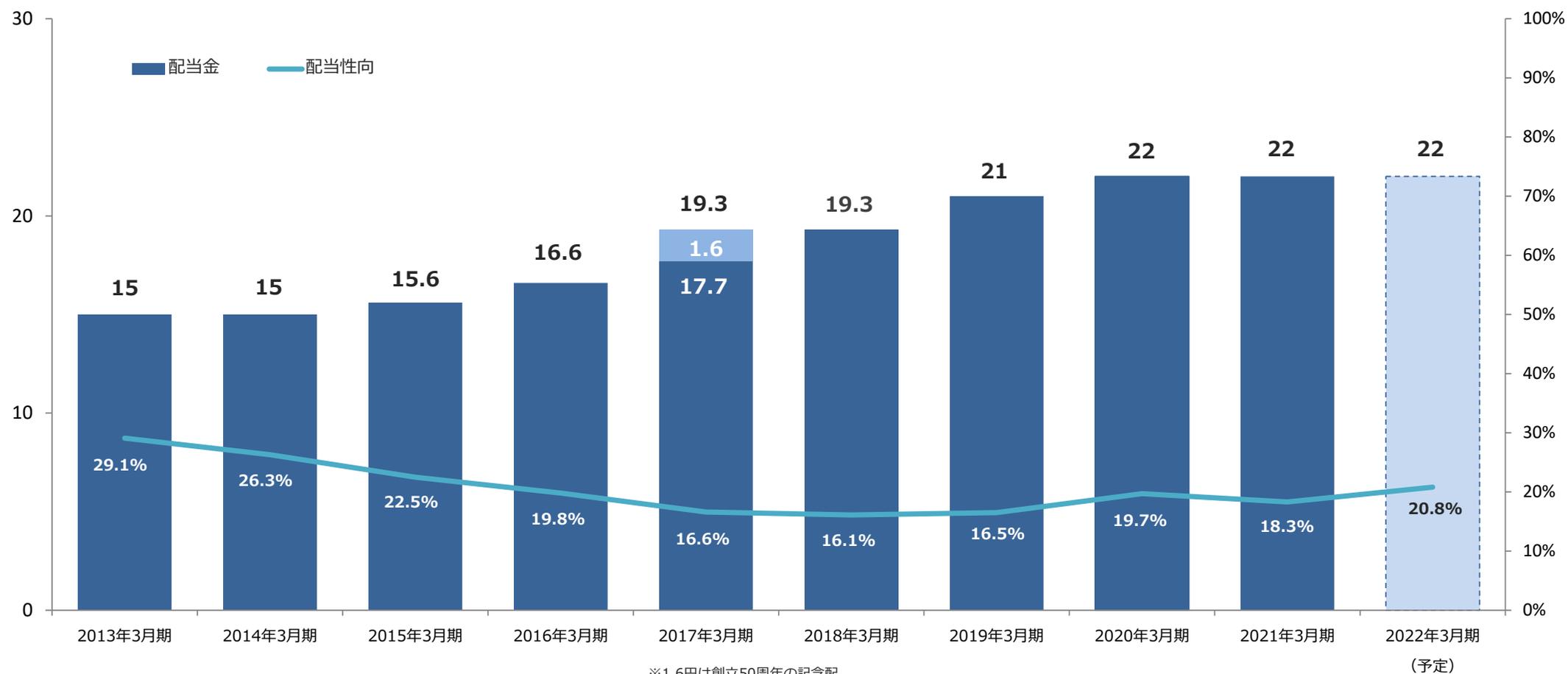
# 採用について

◆今期の採用は、大幅増の115名（新卒100名、中途15名）を予定  
採用人数はコロナ禍以前の水準に回復を見込む。



# 配当予想について

◆今期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株あたり22円といたします。



※1.6円は創設50周年の記念配

1. 2021年3月期決算概要

2. 2022年3月期通期見通し

**3. トピックス**

付録：会社概要／データ資料

## ①観光庁の「誘客多角化等のための滞在コンテンツ造成」実証事業を開始

観光庁の「『誘客多角化等のための滞在コンテンツ造成』実証事業（第二次）」に採択された千葉県香取市佐原地区における隙間時間に楽しむ江戸優り佐原・文化体験ショートツアー実証事業を他の関係団体と共同で開始しました。

今後は、佐原と類似した地方観光地において同様の実証実験に参画するとともに、24時間サポート、多言語サービス等、サービスメニューの拡充を図りつつ、商用化に向けた検討を実施します。

### 混雑状況表示システムの概要

お店の混雑状況を観光コンシェルジュの端末に表示するシステムです



## ②「サブスクONE」の提供を開始

サブスクONEは、サブスクビジネスを展開する事業者様に必要な管理機能を提供するクラウドプラットフォームで、様々な料金体系に広く対応でき、素早く料金プランを設定・変更できる点に特徴があります。SaaS等のサブスクリプションビジネスの管理に必要なコア機能を提供するプラットフォームで、周辺システムとの柔軟な連携が可能です。



## ③「AWS ソリューションプロバイダー」に認定

AWSソリューションプロバイダープログラムは、AWSが認定したパートナーが、自社ソリューションの一部としてAWSのサービスをエンドカスタマーに再販売するためのものです。当社はAWSアドバンスドコンサルティングパートナーとして、AWSに関する高い技術力と実績により、AWS基盤の構築、移行支援、監視運用サービス「Mesoblue MSP（メソブルMSP）」などを提供してまいりました。今回の認定により、一層技術面・価格面ともに付加価値の高いサービスの提供が実現可能となります。既存顧客のみならず、既存顧客の新規分野、新規事業、新規顧客へのアプローチもこれまで以上に進められると考えております。



ご清聴ありがとうございました

1. 2021年3月期決算概要
2. 2022年3月期通期見通し
3. トピックス

## 付録：会社概要／データ資料

# 主要な経営指標推移

(単位：百万円)

	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期 (予想)
売上高	17,102	17,683	17,913	17,964	18,017	17,684	17,800
増減率	(+10.1)	(+3.4)	(+1.3)	(+0.3)	(+0.3)	(△1.8)	(+0.7)
営業利益	1,544	1,834	1,826	1,983	1,940	1,870	1,600
率(対売上高)	(9.0)	(10.4)	(10.2)	(11.0)	(10.8)	(10.6)	(9.0)
増減率	(+52.7)	(+18.8)	(△0.4)	(+8.6)	(△2.2)	(△3.6)	(△14.4)
経常利益	1,717	1,967	2,015	2,168	2,279	2,138	1,733
親会社株主に帰属する 当期純利益	957	1,304	1,362	1,444	1,266	1,363	1,202
率(対売上高)	(5.6)	(7.4)	(7.6)	(8.0)	(7.0)	(7.7)	(6.8)
増減率	(+63.6)	(+36.3)	(+4.4)	(+5.9)	(△12.4)	(+7.6)	(△11.9)
1株あたり 当期純利益(EPS)	84.27	114.90	119.99	127.24	111.53	120.09	105.88
純資産	9,042	10,253	11,419	12,699	13,588	15,171	
株主資本利益率(ROE)	11.0	13.5	12.6	12.0	9.6	9.5	
1株あたり配当額	16.6円	(注) 19.3円	19.3円	21円	22円	22円	22円
配当性向	19.8%	16.8%	16.1%	16.5%	19.7%	18.3%	20.8%
社員数(連結)	1,376	1,396	1,412	1,446	1,490	1,530	
採用人数	85	80	94	92	116	60	

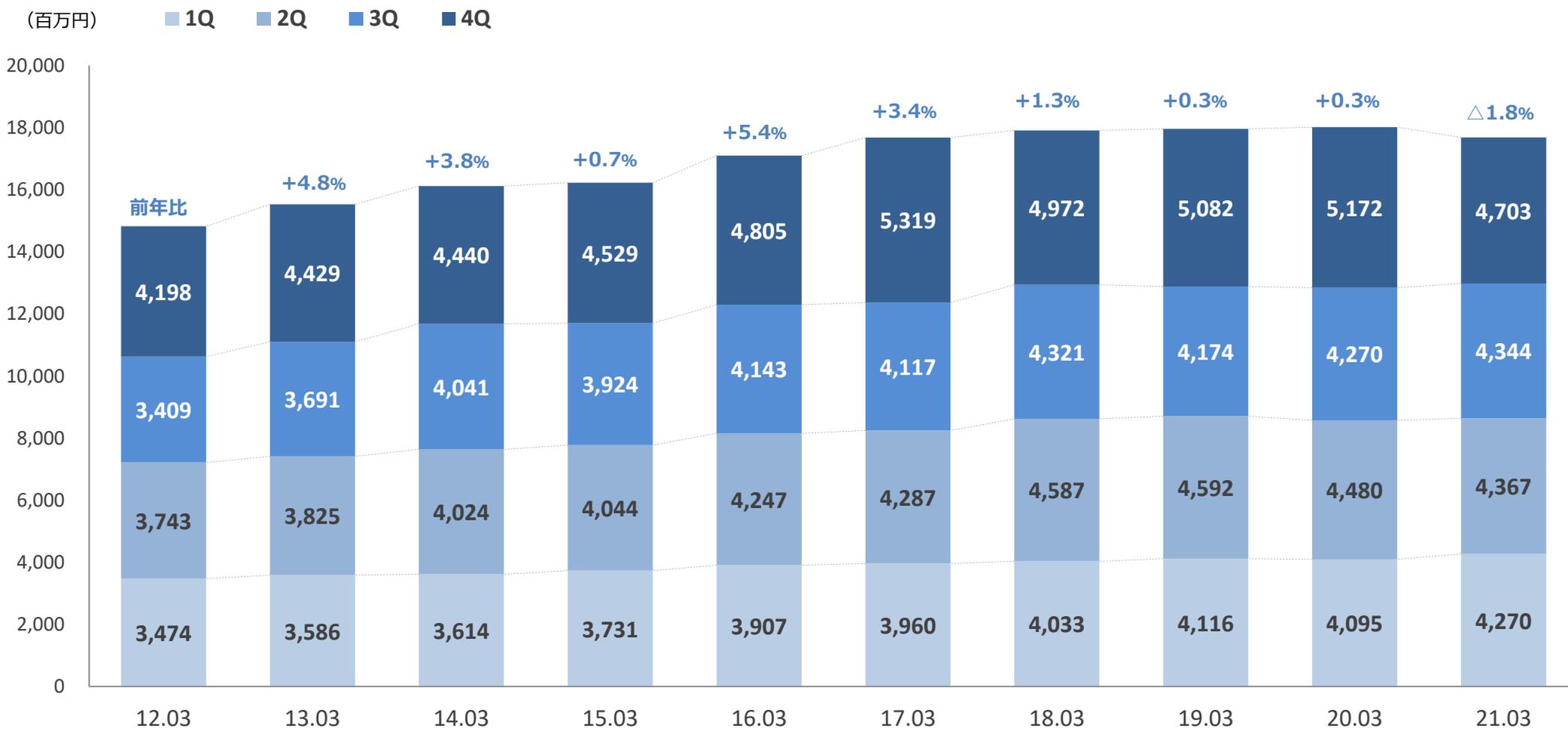
(注) 17年3月期の配当額のうち1.6円は記念配当

copyright (c) 2021 NID all rights reserved

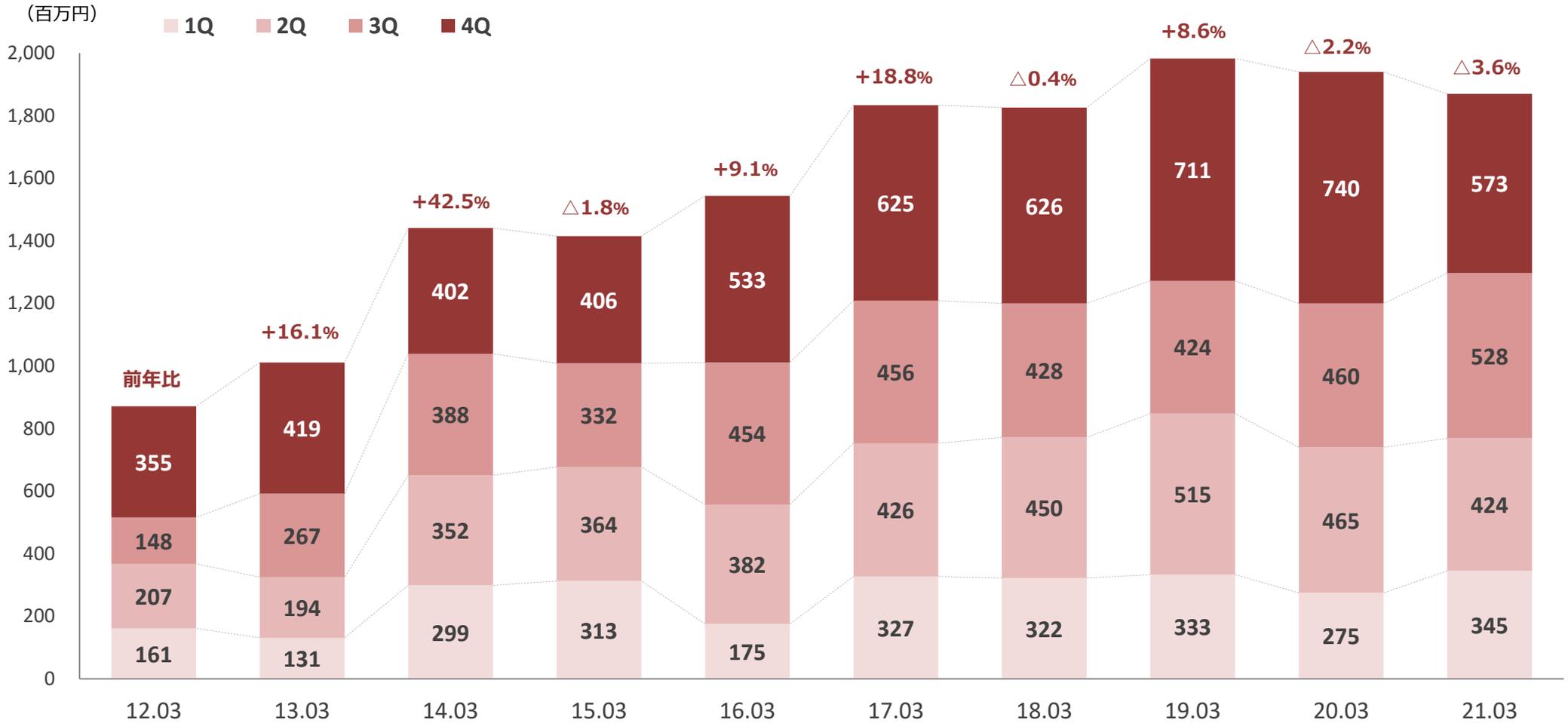
# 株価と出来高の推移



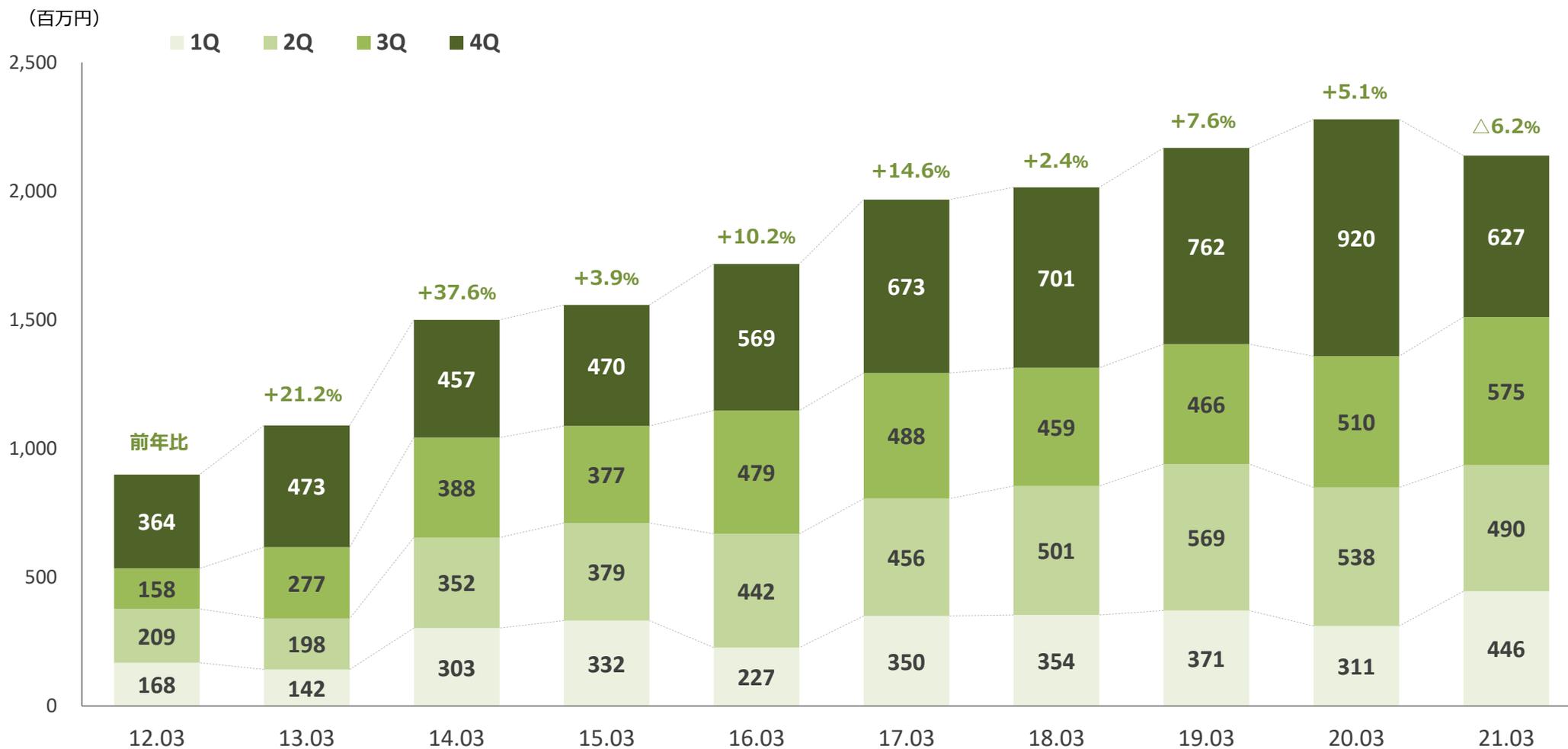
# 売上高の推移 (2012.3~2021.3)



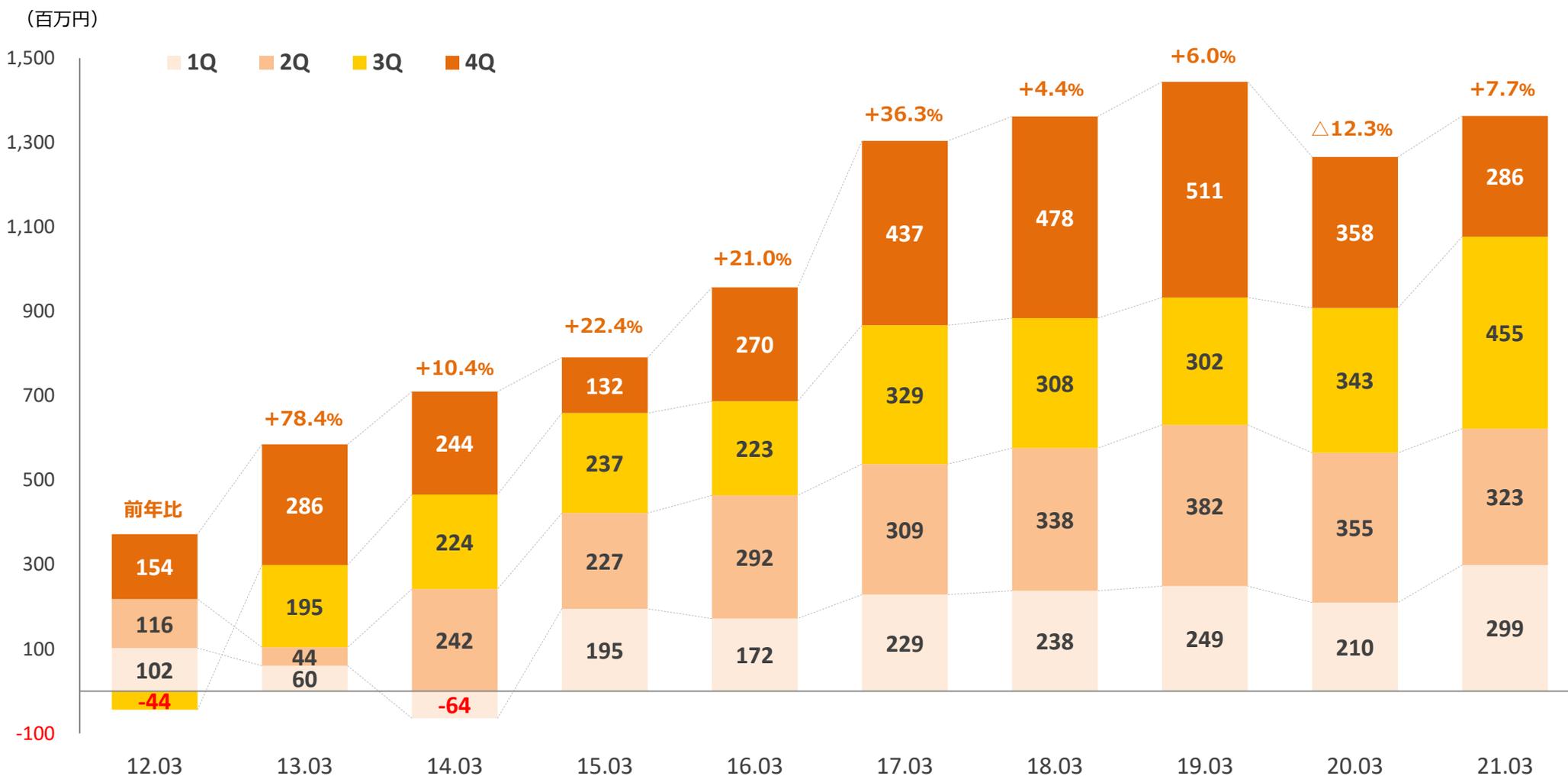
# 営業利益の推移 (2012.3~2021.3)



# 経常利益の推移 (2012.3~2021.3)



# 当期純利益の推移 (2012.3~2021.3)



# 主要顧客売上高上位20社

順位	主要顧客	売上構成比
1	ANAグループ	14.0%
2	全労済グループ	7.0%
3	トヨタグループ	6.0%
4	ソニーグループ	5.8%
5	フコク生命グループ	5.7%
6	東北電力グループ	5.7%
7	SOMPOグループ	5.3%
8	日立グループ	4.6%
9	パナソニックグループ	2.8%
10	NTTグループ	2.8%

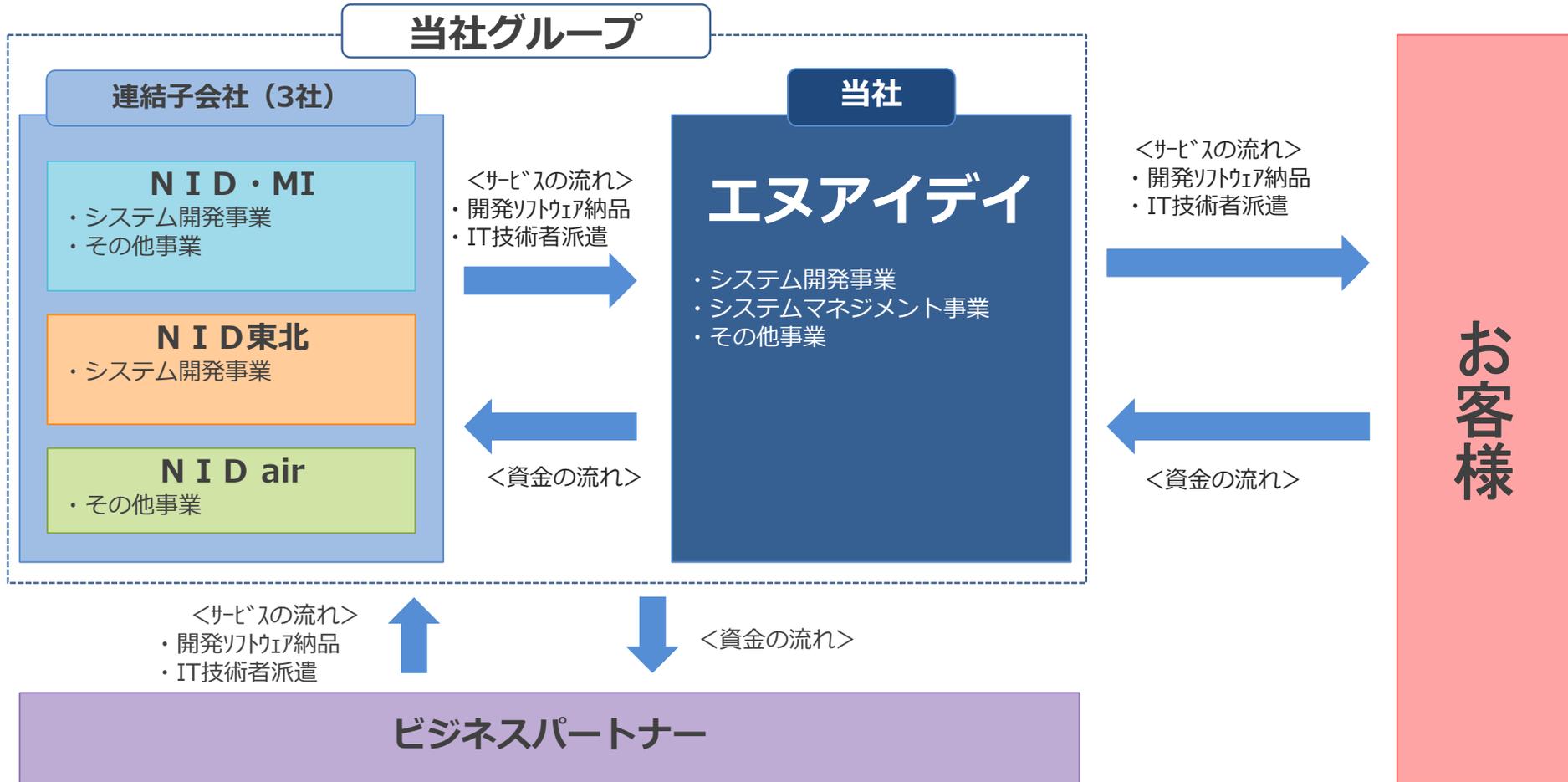
順位	主要顧客	売上構成比
11	キャノングループ	2.7%
12	森永乳業グループ	2.5%
13	NHKグループ	2.1%
14	東芝グループ	1.4%
15	伊藤忠グループ	1.4%
16	横河グループ	1.3%
17	フクダ電子	1.2%
18	京セラ	1.1%
19	三井ホーム	0.9%
20	富士通グループ	0.9%

売上構成比 1～10位合計：59.6%、1～20位合計：75.3%

# 会社概要

社名	株式会社エヌアイデー (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	システム開発事業、システムマネジメント事業、その他事業
連結子会社	3社 (NID・MI<千葉県>、NID東北<宮城県>、NID air<東京都>)
社員数	連結：1,530名 単体：1,015名 (2021年3月末現在)
発行済株式数	13,109,490株
株主数	798名 (2021年3月末現在)

# 事業の概要

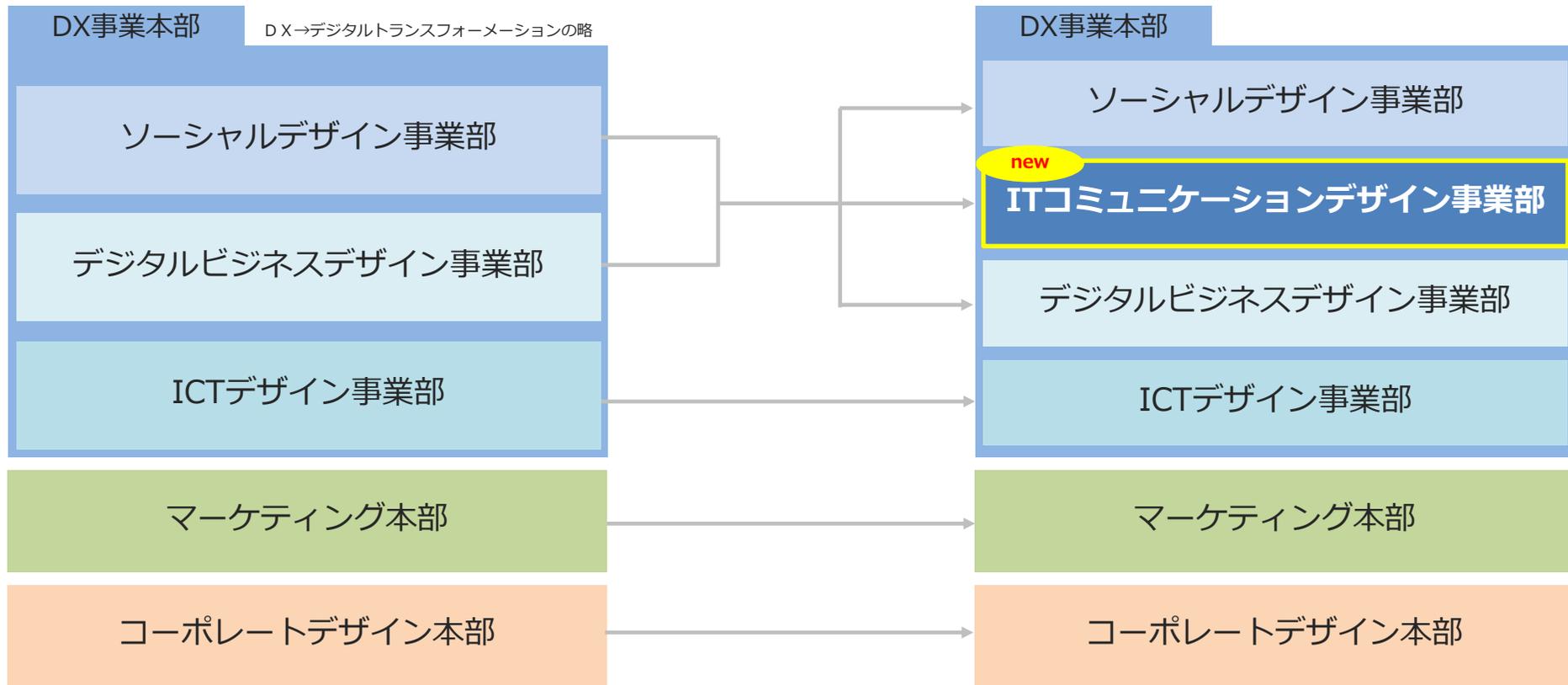


# 組織変更について（エヌアイデイ）

## ◆ITコミュニケーションデザイン事業部を新設

～2021年3月31日

2021年4月1日～



# 連結セグメントについて

連結セグメント	会社	内容
システム開発事業 (開発)	エヌアイディ NID・MI NID東北	カーエレクトロニクス、F A（ファクトリーオートメーション）・装置制御、社会インフラ、医療システム等の分野の顧客を対象に、組込みソフトウェアの設計／開発を幅広く提供。
	エヌアイディ NID・MI NID東北	モバイル、企業システム、社会インフラ、ホームエレクトロニクス等の分野の顧客を対象に、通信システム開発を中心に設計／開発を幅広く提供。
	エヌアイディ NID・MI	生命保険・損害保険、クレジット・証券、情報・サービス等の分野の顧客を対象に、金融ビジネスソフトウェアの設計／開発を幅広く提供。
システム マネジメント事業 (保守・運用)	エヌアイディ	各種サーバー等のネットワークに関するシステム構築、インフラ構築、セキュリティサービス、システム保守・運用等のサービス全般を幅広く提供。
その他事業	エヌアイディ NID・MI NID air	データエントリーサービス等を提供するデータソリューション事業、スマートデバイス向けアプリケーションやパッケージを含めたプロダクト製品開発を提供するプロダクト事業、人材派遣事業を展開しております。